

(様式第7号)

おおさかグローバル奨学金留学報告書

2015 / 27
~~2014~~年 11月 27日

学 校 名		奨学金 交付年 度	2014 平成25	年度
氏 名				
留 学 期 間	平成 26 年 8 月 22 日 ~ 29 年 3 月 22 日			
留 学 先	国 名	アメリカ	学校 名	オレゴン州立大学
専 攻	心理学			

留学中の生活、留学の成果、留学で得たことをどのように活かすか、これから留学する人へのアドバイス等について2000字以上で記入してください。

私は今、オレゴン州立大学(Oregon State University)で心理学を専攻している大学2年生です。去年の3月下旬からOSUで春学期を始め、今年1月から始まった冬学期で2年生になりました。留学中の生活と言えば、私は去年の3月、来た時から11月下旬まで寮(大学の)に住んでたんですが、ルームメイトとの関係や寮での食事など色々悩んでいることは多かったです。ルームメイトに関してなんですが、最初のルームメイト(アメリカ人)とはあまり仲良くなれませんでした。最後のアメリカ人のルームメイトとはとても仲良くなれました。最後のルームメイトとはよく一緒にジムをカフェテリアに食べに行ったり、恋愛話をしたりしました。まあ、一つの悩みはよくパーティーに行き、よく帰って来るとは知らない男の子とよく寝をしてしまったところでした。食事(寮での)に関しては、悪くはないんですが、レポートは変わらないうのでよくあります。かと言って、寮のキッチンがあまり汚くないので使う気にはなれませんでした。

授業に関してですが、一年生の時、私はPathwayと言うINTOの会社があり、海外の学生を英語+大学の授業を一年受けさせてから、その大学に正式に2年生として編入するというシステムが入ったので、一年生の頃の勉強はそんなに大変では

なかつたです。また、クラスのほとんどが海外からの生徒だったためか、気負いすることなく、クラスでも友達を作ることが出来ました。2年生になった今では、クラスメイトはほぼ全員アメリカ人で、クラスはだいたい100人以上のクラスなので友達を作るところがみんな授業に集中!!といった感じでした。また、今学期私は4つのクラス (Psychology 202, Biology 102, Sociology 204, Japanese culture 322) を取っているのですが、毎週何にかしらの課題が追われている感じでした。例えは、Sociology は毎週日曜の夜までに、そのやっている教科書のChapter の online テストとエッセイを書く課題があります。こんな感じで、毎週何かに追われるので、物事の優先順位のつけ方はうまくなったかなと思います。

留学に来たこととは、やはりアメリカ人のように英語を上達させるのは難しいということですね! (笑) 例えは、アメリカ人なら15分で読めるであろう英文に30分いか1時間かかる。また、理解するのにも時間がかかる。なので、私の今の課題点は、その時間をなんとかして埋めることです。同じレベルまでの英語かに追いつくことは無理でも、近くまでいけるように頑張りたいなと思います。(元々、リーディングが遅いというのもあるんですけど...))

今、円高安が続くドル=120円という留学生には厳しい時期ですが、日本から一旦外に出て気分転換、学べることも多いと思います。例えは、私は、どうしても心理学を英語で学びたかったという理由でこちらに来ました。今、心理学のクラスを取ってほんとうに嬉しいし、どんなに大変でもすごく楽しいです。これ手ごわい目的でこちらに留学して来た人を見ました。英語を学びに来た、自分の英語かに満足出来ないの、また大学院生として留学したいという大学生、日本の大学が好まざるで停学して留学して、日本の大学を一年長く楽しみたいかたと言っていた学生の人も最後にはダンスを通じて友達をたくさん作り、NYにその友達と行って

いました。みんな目標は同じくバラバラで、日本に居たら会わなかったらもうし、友達になんてならなかったらもうたいていという人が多かったのです。でも、帰国する時のその学生達はとてきれいな顔をしておいて、みんな自分の目的以上のものを、もしくは目的にはなかったものも見つけたみたいでした。

私自身、今別に興味があることが増えました。こちらに来て心理学を学んで帰ろうと思っていたのですが、日本の文学（例えば、東野圭吾の本など）はなぜアメリカ人にもあまり注目されないのか。なぜ逆に村上春樹は人気があがるのか。話がそれてしまいました。つまり留学をすることによって今まで考えなかったようなことも想像出来なかったようなことも可能になると思います。今の日本で確かに海外の大学なんていうところかはいりませんが、色々な違う面の生活が見れて良い人生経験になると思うので、これからどんどん若い人達が海外で学べるようになってほしいなと思います。

~~~~~~~~~

